校長だより

福津市立福間東中学校 校長 猪股 清貴 平成28年9月10日 No26

マナーの基本を学びました



一糸乱れぬお辞儀の姿をご覧ください。昨日2年生は職場体験の準備として総合的な学習の時間に高等学校から礼法指導先生をお招きしてマナーの基本を学びました。まずは、マナーとは何かから始まり、身だしなみの整え方、挨拶の仕方、正しい言葉づかい、椅と、大挨拶の仕方、正したので授業が始まる前は少し疲れた雰囲気が体育館に漂っていましたが、50分の授業が終わるころにはピーンと張り詰めた緊張感を感じました。話を聞く姿勢も見違えるほど良くなっていました。

講座の中で印象に残った言葉を三つ紹介します。

- (1)マナーとは相手を大切に思う「思いやり」の心を表すことです。
- ②初対面の第一印象は6 秒で決まります。これを初頭効果と言います。
- ③オシャレは自分のため。身だしなみは相手のためにすることです。

代表の生徒4名にステージに上がってもらいモデルを示してもらいました。膝の上に添えられた男子の手。自然に背筋も伸びていきます。







日常生活の中にある相手を思いやる心

相手の顔が見えなくてもマナーの良さを感じることがあります。右の写真から相手を思いやる優しい心を受け取ることができませんか?昇降口の傘立てですが、一つ一つ畳んで立ててありますね。こうすることで、取り出す時に引っかかったり、他の傘を傷つけたりすることを防ぐことができます。ちょっとした心掛けで気持ち良く過ごすことができるのです。こんな優しい心を校舎内のいろんなところで見ることができます。次の授業の先生が気持よく板書できるように黒板消しできれい



に拭きあげている黒板を見るとき。昇降口の靴箱の乱れをそっと直してくれる姿を見るとき。 掃除時間に自分の区域を先に終わらせて別の区域を手伝っている姿を見るとき・・・